

一般県道 小千谷長岡線 浦柄橋

事業概要



何のために行っている工事なの？

安全・安心に通行できるように橋を補修しています。



現状の問題点

- 令和2年度点検の結果、床版のひび割れが確認され、さらに鋼桁にPCB※含有塗料が使用されていることが判明したため、早期に補修を行う必要がある。

- ◆事業位置
小千谷市大字浦柄地内
- ◆架設年度
昭和46年度
- ◆橋長
40.8 m
- ◆交通量
9,341台/日
(R3道路交通センサ)
- ◆事業期間
令和4年度～
- ◆総事業費
305百万円

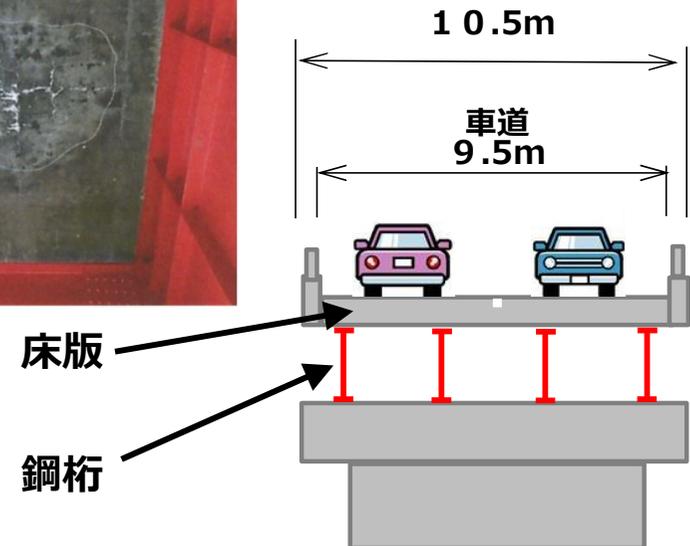
床版の土砂化状況【現状】



床版下面ひび割れ



【橋の形状】



※PCB（ポリ塩化ビフェニル）は人体に有害な物質であることから、PCB特別措置法により
確実かつ適正な処理が進められている。低濃度PCB処理期限：令和9年3月31日まで

うら がら ばし
一般県道 小千谷長岡線 浦柄橋

工事はどこまで進んでいるの？

- ・ 令和4、5年度は調査設計を行い、令和6年度から床版補修工事に着手しました。
- ・ 令和7年度（R6補正）は、引き続き床版補修工事と鋼桁のPCB含有塗装の塗替工事を行っています。



床版補修工事実施状況(令和6年8月)



鋼桁のPCB含有塗料

工事の進み具合

(令和7年3月末時点)

工事開始



工事完了